

平成24年度

(社) 福島県臨床衛生検査技師会定期総会

第44回福島医学検査学会

プログラム



会 期

平成24年5月27日 (日) 8:10～

会 場

いわき明星大学

ご あ い さ つ

第 44 回 福 島 医 学 検 査 学 会
学 会 長 柴 田 昭 浩

第 44 回福島医学検査学会ならびに平成 24 年度（社）福島県臨床衛生検査技師会定期総会をいわき市で開催するにあたり、担当支部を代表いたしまして心から歓迎のご挨拶を申し上げます。

皆様におかれましては、昨年の東日本大震災による地震・大津波・原発事故・風評被害の大混乱の中、大きな不安と苦悩を抱えながら業務を遂行され、更に、ご施設やご自宅にも被害を受けて、復旧に多くの労力と時間を費やされた事と存じます。

東日本大震災を経て医療問題への国民の関心がさらに高まる中、今年度は診療報酬と介護報酬の同時改定の年です。日本の医療の根幹を形成している仕組みが改定され、今後の医療のあり方が方向づけられる局面にはありますが、被災地としましては、1 年以上経過した現在でも今なお苦境に立たされている多くの住民の為に、復旧が確実に一步一步進められるように願って止みません。

今回は、まだまだ落ち着きを取り戻せてはいない会員がおられる中で開催いたしますので、一日で一般演題、定期総会、式典、特別講演を行うことといたしました。

学会会場として使用させていただく いわき明星大学は、昭和 62 年開学の 3 学部（科学技術学部・人文学部・薬学部）を有する総合大学です。会場は AV 大講堂と薬学部棟をお借りして 6 会場で開催いたします。

特別講演は、いわき明星大学副学長の田中晴雄先生に「HIV の体内からの除去は可能か？」についてのご講演をいただきます。田中先生は HIV に関する研究は勿論、他に数多くの業績を残されており、大学では微生物学、化学療法学、感染症と治療などの講座をご担当されておりますので、我々臨床検査技師にも役立つ解り易いご講演をいただけるものと楽しみにしております。

一般演題では各支部から 43 題の演題申込みをいただきました。演題登録をいただきました会員の皆様と、ご協力をいただきました関係各位へ深謝申し上げます。日頃の研究成果を発表され、この学会を活発な討論の場として十分に活用していただければ幸いです。

いわき市は、ご存じの通り 1 年の寒暖の差が比較的少なく、温暖な気候に恵まれた地域です。どうぞ有意義な一日をお過ごしいただけますよう いわき支部会員一同、心からお待ち申し上げます。

第 44 回福島医学検査学会

並びに

平成 24 年度(社)福島県臨床衛生検査技師会定期総会

会期 平成 24 年 5 月 27 日 (日)

会場 いわき明星大学

学会長 柴田 昭浩

2012 年

主催：社団法人福島県臨床衛生検査技師会

担当：いわき支部

プログラム

平成 24 年 5 月 27 日 (日)

会場 いわき明星大学

受付時間 8:10 ~

開会の辞 8:40 ~ 帯施 晃 (小名浜生協病院)

学会長挨拶 8:45 ~ 柴田 昭浩 (かしま病院)

一般演題発表 8:50 ~ 10:20

特別講演 10:30 ~ 12:00

座長 柴田 昭浩 (かしま病院)

演題 『HIV の体内からの除去は可能か?』

講師 いわき明星大学 副学長・薬学部教授

田中 晴雄 先生

式典・定期総会 12:10 ~ 13:00

閉会の辞 13:00 平山 善雄 (江東微研東北中央研究所)

《お知らせとお願い》

1. 総合受付

- ・ 場 所 いわき明星大学 AV 大講堂 1F エントランス
- ・ 開 場 8:00～
- ・ 受付時間 8:10～
- ・ 学会参加費 2,000 円（学生：無料） 会員証をご持参ください。

2. 一般演題発表

- ・ 発表と質疑は座長の指示に従ってください。
- ・ 発表時間は 7 分、質疑は 3 分です。
（7 分でブザーが鳴ります。時間厳守でお願いします。）
- ・ 個人情報特定されないように充分留意して発表してください。
- ・ コピーした発表データは発表終了後消去いたします。
- ・ 発表者は、次演者席で待機し、前席発表が終了しだい座長の演者紹介を待たずに演者席に登壇してください。
- ・ 発表者・座長の変更は速やかに総合受付にご連絡ください。

3. 生涯教育研修について

- ・ 総会および学会参加者には次の生涯教育点数が与えられます。

総会出席者	基礎	30 点
筆頭発表者	専門	40 点
共同発表者	専門	30 点
司会・座長	専門	30 点
学会出席者	専門	20 点

4. その他

- ・ 一般演題発表会場、総会・特別講演会場では、携帯電話の使用をお控えください。電源を切るか、マナーモードへの切り替えをお願いします。
- ・ 会場内は飲食禁止です。
- ・ 会場内は禁煙です。ご協力の程お願い致します。
- ・ 入室を禁止している区域への立ち入りは厳禁です。

学会場案内

会場 いわき明星大学

住所 〒970-8551 いわき市中央台飯野5-5-1

TEL 0246-29-5111 (代表)



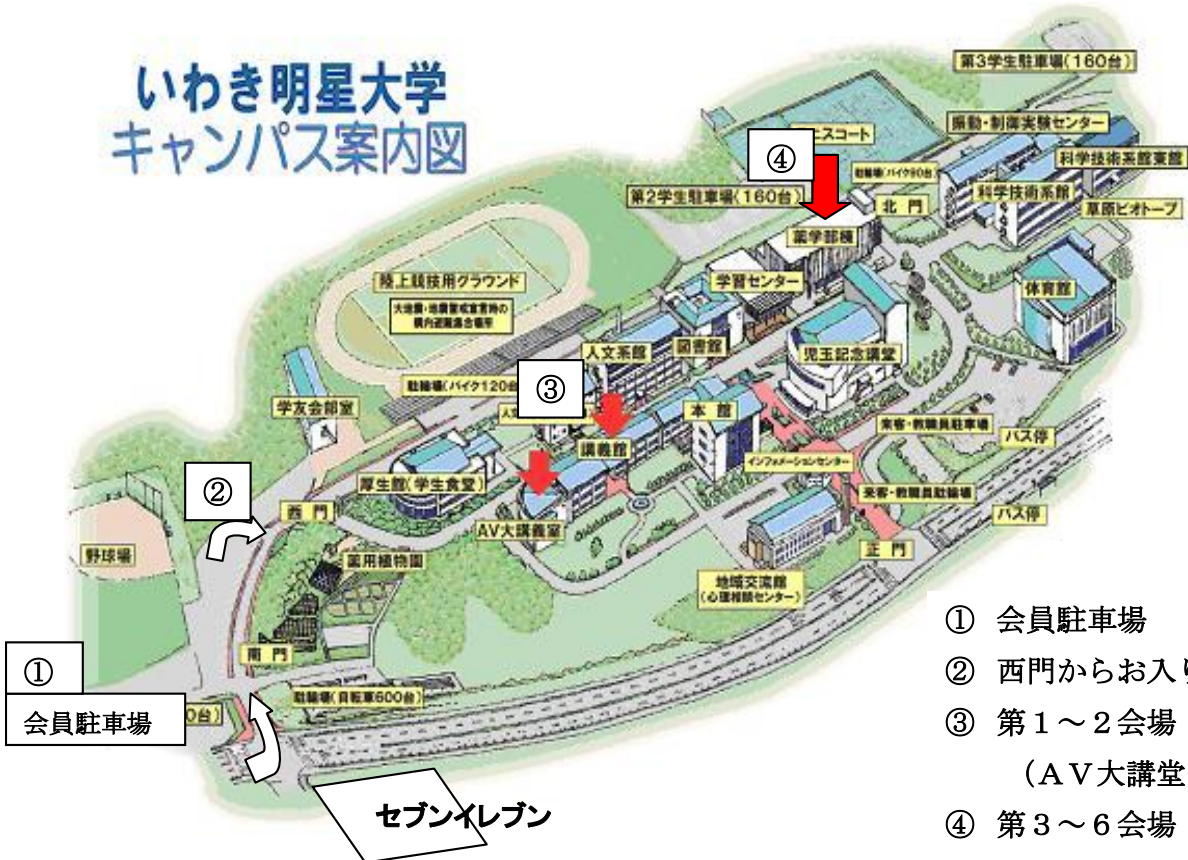
交通機関のご案内

○ お車ご利用の方

いわき中央ICから車で約30分
 磐越自動車道～いわきJCT～
 常磐自動車道～いわき中央IC～
 国道49号～平バイパス～
 国道6号バイパス経由

★いわき明星大学 ホームページ
<http://www.iwakimu.ac.jp/access>

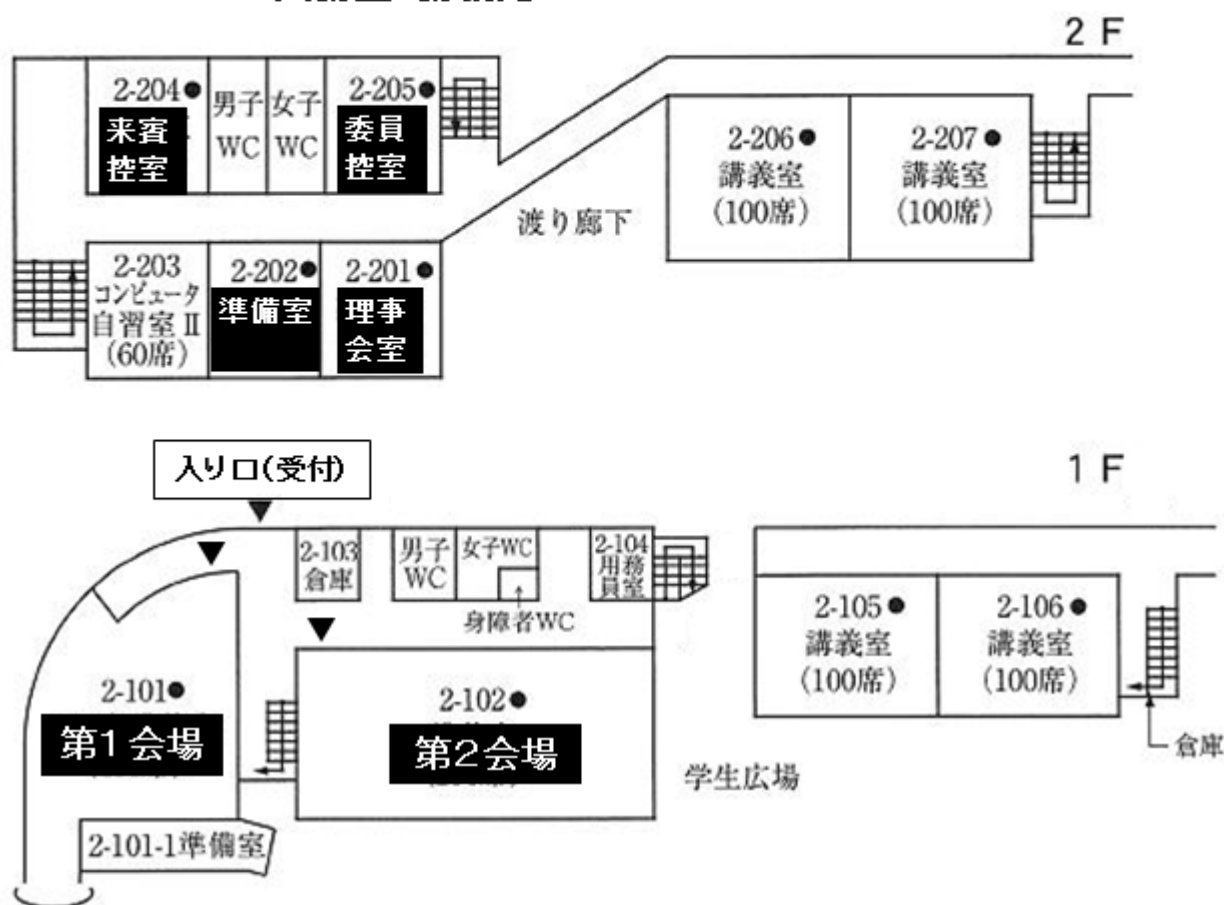
いわき明星大学 キャンパス案内図



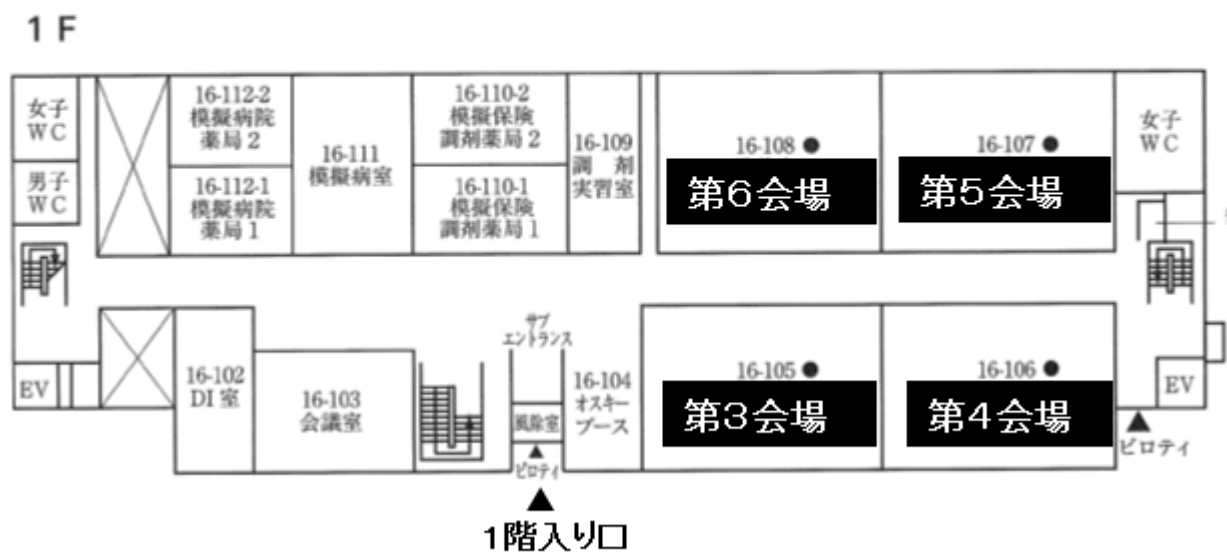
- ① 会員駐車場
- ② 西門からお入りください
- ③ 第1～2会場・受付
(AV大講堂・講義館)
- ④ 第3～6会場 (薬学部棟)

第44回福島医学検査学会(施設案内図・会場案内図)

AV大講堂・講義館



薬学部棟



日程表

期 日 平成24年5月27日(日)

会 場 いわき明星大学

8:10	受付開始 第1会場入り口					
8:40	開会の辞 第1会場 帯施 晃 (実行委員長 小名浜生協病院)					
8:45	学会長挨拶 第1会場 柴田 昭浩(学会長 かしま病院)					
	一般演題発表					
8:50	第1会場 AV大講堂 (2-101)	第2会場 講義館 (2-102)	第3会場 薬学部棟 (16-105)	第4会場 薬学部棟 (16-106)	第5会場 薬学部棟 (16-107)	第6会場 薬学部棟 (16-108)
9:00	生理 No. 1~3 堀越 由紀子技師 福島県立医科大学 附属病院	血液 No. 9~10 安藤 菜緒美技師 太田西ノ内病院	微生物 No. 18~21 畑中 公基技師 公立岩瀬病院	輸血 No. 25~28 志賀 永一技師 福島県立 喜多方病院	臨床化学 免疫血清 No. 32~35 菅野 千恵美技師 保健衛生協会	病理 No. 38~39 佐藤 陽子技師 坪井病院
9:10		血液 No. 11~13 渡部 文彦技師 福島県立 会津総合病院				
9:20	生理 No. 4~6 野口 佳正技師 松村総合病院	生理 No. 14~17 谷ヶ城 弘雄技師 会津中央病院	微生物 No. 22~24 菊池 重寿技師 江東微研 東北中央研究所	その他 No. 29~3 國分 和子技師 竹田総合病院	一般 No. 36~37 相田 恵美子技師 大原総合病院	細胞診 No. 40~43 畠山 麻梨子技師 福島県立医科大学 附属病院
9:40						
9:50						
10:00						
10:10						
10:20						
10:30	特別講演 第1会場 『HIVの体内からの除去は可能か?』 いわき明星大学 副学長・薬学部教授 田中 晴雄 先生 座長 柴田 昭浩 (学会長 かしま病院)					
12:00						
12:10	式典・定期総会 第1会場 平成24年度 (社)福島県臨床衛生検査技師会定期総会					
13:00						
13:00	閉会の辞 第1会場 平山 善雄(副実行委員長 江東微研東北中央研究所)					

《 一般演題口演発表 第1会場 》

【生理】 8:50~9:20 ◎座長 堀越 由紀子 技師 県立医科大学附属病院

- 1 肝ポルフィリアの1例
福島労災病院検査科¹⁾ 同消化器内科²⁾
○新藤吉治¹⁾ 甘利節雄¹⁾ 酒井克宗¹⁾ 雪田清廣¹⁾
佐藤弘子¹⁾ 松永 舞¹⁾ 坂本 希¹⁾ 松橋暢生²⁾
- 2 当院における乳がん検診の現状
かしま病院
○郷田順子 坂本玲子 金子隆子 柴田昭浩
- 3 急性虫垂炎との鑑別に超音波検査が有用であった回腸末端炎の2症例
(財)太田総合病院附属太田西ノ内病院 生理検査科
○鈴木千晶 桑原 崇 石橋伸治 田尻三千代 吉田靖子
慶徳克美 松田美津子 武藤文彦 山寺幸雄

【生理】 9:20~9:50 ◎座長 野口 佳正 技師 松村総合病院

- 4 当院における THP の実施状況
呉羽総合病院 検査科
○小野美智子、青天目都子、石川千枝子
廣川邦子、山口順市、鈴木幹二郎(同 循環器)
- 5 人間ドック健診施設機能評価再審へ向けての生理検査室の取り組み
(財)太田総合病院附属太田熱海病院 臨床検査部
○田村清子 八巻翔子 北島明子 大竹亮子 佐藤美樹
品田佳位 渡辺美津江 小竹美佐江 風間由美 松本幸男
- 6 新生児における聴性定常反応検査の検討
福島県立医科大学附属病院 検査部¹⁾
福島県立医科大学附属病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科²⁾
福島県立医科大学 感染制御・臨床検査学講座³⁾
○堀越由紀子¹⁾ 元木ゆみ¹⁾ 遠藤由美子¹⁾ 佐藤綾子¹⁾ 佐藤ゆかり¹⁾
堀越裕子¹⁾ 羽田良子¹⁾ 目黒サキ子¹⁾ 大花昇¹⁾
松井隆道²⁾ 馬場陽子²⁾ 大森孝一²⁾ 金光敬二¹⁾³⁾

【チーム医療】 9:50~10:10 ◎座長 米倉 めぐみ 技師 太田熱海病院

- 7 経皮内視鏡的胃瘻造設術(PEG)症例の予後予測因子に関する検討
社団医療法人養生会かしま病院 医療技術部 臨床検査科
○山田由美子 金子隆子 松崎恵実 芳賀恵美 大平敦子
菱川恭子 山崎 恵 佐川多孝
- 8 検査科管轄の内視鏡室
～閉塞性黄疸に対する内視鏡治療について～
呉羽総合病院 検査科
○佐藤久美子、鈴木佳代、河村幸江、下山田浩美、馬場弘美
川尻洋子(同 内視鏡技師)、山口順市、齋藤 勝(同 消化器科)

《 一般演題口演発表 第2会場 》

【血液】 8:50~9:10 ◎座長 安藤 菜緒美 技師 太田西ノ内病院

9 T細胞性前リンパ球性白血病の一症例

いわき市立総合磐城共立病院 中央検査室¹⁾ 同 病理部²⁾ 同 血液内科³⁾

○高木佳那¹⁾ 渡邊友里耶¹⁾ 池田藍¹⁾ 長久保公一¹⁾ 蛭田留里子¹⁾

風間正明¹⁾ 森山美佳子¹⁾ 浅野重之²⁾ 齋敏明³⁾

10 第一寛解期に自己末梢血幹細胞移植併用大量化学療法を施行し
長期寛解を維持している血管免疫芽球性 T 細胞リンパ腫の一例

福島県立医科大学附属病院検査部¹⁾ 福島県立医科大学循環器・血液内科学講座²⁾

福島県立医科大学感染制御・臨床検査医学講座³⁾

○伊藤 真弘¹⁾ 田中 京子¹⁾ 斎藤 洋子¹⁾ 菅野喜久子¹⁾ 佐久間信子¹⁾ 渡辺 洋子¹⁾

吉田 詠子¹⁾ 丹野 大樹¹⁾ 大花 昇¹⁾ 松本 勇人²⁾ 野地 秀義²⁾ 小川 一英²⁾

金光 敬二^{1,3)}

【血液】 9:10~9:40 ◎座長 渡部 文彦 技師 県立会津総合病院

11 末梢血に異常細胞が出現した多発性骨髄腫の一例

大原総合病院 臨床検査部¹⁾・同内科²⁾・

○工藤麻寿実¹⁾ 宇佐見歩唯¹⁾ 斎藤弓恵¹⁾ 丹治広彰¹⁾

藤東千香子¹⁾・小関正弘¹⁾ 高瀬裕子²⁾・海瀬俊治²⁾

北福島医療センター 臨床検査部 原 大

12 Hairy cell 様リンパ球を認めた Bcell Lymphoma の一例

(財)太田総合病院附属太田西ノ内病院臨床検査部 検体検査科¹⁾

同 血液内科²⁾

○見付祐子¹⁾ 服部祐太¹⁾ 圓谷映理¹⁾ 星 雅子¹⁾ 安藤菜緒美¹⁾

中村美雪¹⁾ 五十嵐典子¹⁾ 白石 満¹⁾ 神林裕行²⁾ 松田 信²⁾

13 APTT試薬の基礎的検討

大原総合病院 検査科

○宇佐見 歩唯 工藤 麻寿実 斎藤 弓恵 丹治 広彰

藤東 千香子 小関 正弘

【生理】 9:40~10:20 ◎座長 谷ヶ城 弘雄 技師 会津中央病院

14 頸動脈エコーにおける測定値と CAVI との相関性についての検討

いわき市立総合磐城共立病院 中央検査室¹⁾ 同 糖尿病・内分泌科²⁾

○佐々城 瑞樹¹⁾ 三浦 留美¹⁾ 大西 人実¹⁾ 坂本 幸子¹⁾ 根本 定子¹⁾

小野 利夫²⁾

15 心臓原発紡錘細胞肉腫の一例

(財)太田総合病院附属太田西ノ内病院 生理検査科

○小松真司 小室和子 佐藤尚子 吉田靖子

相原理恵子 金内あかね 渡部さゆり 山寺幸雄

- 1 6 当院におけるペースメーカー関連業務の実施状況について
 (財)太田総合病院附属太田西ノ内病院 生理検査科
 ○齋藤 満儀 高久田美江 西浦 健太 石川 裕一
 土田 正孝 佐藤 尚子 武藤 文彦 山寺 幸雄
- 1 7 心不全を発症した unroofed coronary sinus の一例
 福島県立医科大学附属病院 検査部¹⁾、
 同 循環器内科²⁾
 福島県立医科大学 感染制御・臨床検査医学講座³⁾
 ○佐藤ゆかり¹⁾、元木ゆみ¹⁾、遠藤由美子¹⁾、佐藤綾子¹⁾、堀越裕子¹⁾、
 堀越由紀子¹⁾、羽田良子¹⁾、目黒サキ子¹⁾、大花 昇¹⁾、
 及川雅啓²⁾ 小林 淳²⁾、杉本浩一²⁾、竹石恭知²⁾、金光 敬二^{1) 3)}

《 一般演題口演発表 第3会場 》

【微生物】 9:00~9:40 ◎座長 畑中 公基 技師 公立岩瀬病院

- 1 8 当院での ESBL の検出状況について
 いわき市立総合磐城共立病院中央検査室
 ○若松和代、鈴木則子、齋藤眞殊
- 1 9 クロモアガー™ESBL 寒天培地の基礎的検討
 福島県立医科大学附属病院 検査部¹⁾
 福島県立医科大学附属病院 感染制御・臨床検査医学講座²⁾
 ○本田睦子¹⁾ 嶋田有里¹⁾ 岡崎恵美¹⁾ 高野由喜子¹⁾ 大橋一孝¹⁾
 佐藤敏夫¹⁾ 早川希威¹⁾ 大花昇¹⁾ 金光敬二^{1) 2)}
- 2 0 膿分泌物における Group B *Streptococcus* (GBS) の検出状況
 株式会社 江東微生物研究所 微研東北中央研究所
 ○作山裕子 菊池重寿 大宮泰子 濱田邦彦 郡美夫
- 2 1 溶血性レンサ球菌レファレンスセンターの活動について
 福島県衛生研究所 微生物課¹⁾ 国立感染症研究所 細菌第一部²⁾
 ○千葉一樹¹⁾ 渡邊奈々子¹⁾ 菅野奈美¹⁾ 遠藤嘉子¹⁾
 小黒祐子¹⁾ 佐藤弘子¹⁾ 池辺忠義²⁾

【微生物】 9:40~10:10 ◎座長 菊池 重寿 技師 微研東北中央研究所

- 2 2 レジオネラによる震災関連肺炎の一症例
 いわき市立総合磐城共立病院 中央検査室
 ○齋藤 眞殊 鈴木 則子 若松 和代
- 2 3 尿から検出された *Neisseria* 属について
 太田総合病院附属太田西ノ内病院 臨床検査部 検体検査科
 ○阿部聡美 中島実佳子 矢吹恵美子 鈴木博子 前田順子 白石 満

2 4 *Clostridium difficile* 抗原およびトキシン A/B 同時検出キットの使用経験

福島県立医科大学附属病院 検査部¹⁾

福島県立医科大学附属病院 感染制御・臨床検査医学講座²⁾

○嶋田有里¹⁾ 本田睦子¹⁾ 岡崎恵美¹⁾ 高野由喜子¹⁾ 大橋一孝¹⁾

佐藤敏夫¹⁾ 早川希威¹⁾ 大花昇¹⁾ 金光敬二¹⁾²⁾

◀ 一般演題口演発表 第4会場 ▶

【輸血】 9:00~9:40 ◎座長 志賀 永一 技師 県立喜多方病院

2 5 緊急輸血対応に苦慮した Rh(D)陰性 AIHA の 1 症例

いわき市立総合磐城共立病院 中央検査室

○藤田沙耶花 大木由紀子 鈴木久仁子

2 6 血液型検査において部分凝集が認められた症例

磐城済世会 松村総合病院 検査科

○木田陽子 吉田明身 渡邊徳秀 渡邊小百合

2 7 低力価 HLA 抗体により血小板輸血不応状態となった小児症例

福島県立医科大学附属病院 輸血・移植免疫部¹⁾ 小児科²⁾

○渋谷理絵¹⁾ 川畑絹代¹⁾ 高瀬由美子¹⁾ 安田広康¹⁾

赤井畑美津子²⁾ 大戸 斉¹⁾

2 8 -D- の一例

福島赤十字病院 検査部

○相楽孝行 菅野和典

【その他】 9:40~10:10 ◎座長 國分 和子 技師 竹田総合病院

2 9 東日本大震災を経験して

磐城済世会 松村総合病院 検査科

○塚本 厚 小林 美由貴 松本 弘毅

吉野 静恵 木田 陽子 吉田 明身

渡邊 徳秀

3 0 ピンクリボンキャンペーン活動報告ならびにアンケート調査の報告

(社) 福島県臨床衛生検査技師会 いわき支部

株式会社 江東微生物研究所 東北中央研究所¹⁾

いわき市立総合磐城共立病院 中央検査室²⁾

医療法人養生会 かしま病院 臨床検査科³⁾

○鈴木きよ子¹⁾ 平山善雄¹⁾ 森菊夫²⁾ 柴田昭浩³⁾

3 1 (社) 福島県臨床衛生検査技師会公益事業

「出張手洗い教室」

医療法人養生会 かしま病院¹⁾ いわき市立総合磐城共立病院²⁾

○金子隆子¹⁾ 大貫文子²⁾ 森菊夫²⁾

《 一般演題口演発表 第5会場 》

【臨床化学・免疫血清】 9:00～9:40 ◎座長 菅野 千恵美 技師 福島県保健衛生協会

3 2 NT-proBNP と BNP の比較検討

呉羽総合病院 検査科

○志賀信洋 馬場弘美 志田尚平 山口順市

3 3 3次救急患者における CK-MB, CK-MB MtO の検討

いわき市立総合磐城共立病院 中央検査室

○松崎 麻美 小野 洋明 杉山 洋子 谷田貝 慎一

佐藤 悟 橋本 真希 鈴木 幸子

3 4 当院における日立自動分析装置LABOSPECT 008の使用経験

(財)太田総合病院附属太田西ノ内病院 臨床検査部 検体検査科

○荒川英裕 樫村有紀 田村智美 蛭田沙知 本田めぐみ

吉田幸雄 田村 功 白石 満

3 5 クオオンティフェロンTBゴールドの結果解析について

福島県立医科大学附属病院検査部¹⁾ 福島県立医科大学感染制御・臨床検査医学講座²⁾

○半沢 雄助¹⁾ 渡部 聖子¹⁾ 木村 朋子¹⁾ 羽根 正子¹⁾ 大矢 みどり¹⁾

早川 希威¹⁾ 加藤 裕子¹⁾ 大花 昇¹⁾ 金光 敬二^{1), 2)}

【一般】 9:40～10:00 ◎座長 相田 恵美子 技師 大原総合病院

3 6 尿沈渣中に繊毛虫を認めた1症例

社団医療法人養生会かしま病院 医療技術部 臨床検査科

○山崎 恵 菱川恭子 金子隆子 佐川多孝

3 7 当院における関節液結晶同定検査の状況

福島県立医科大学附属病院検査部¹⁾ 同 感染制御・臨床検査医学講座²⁾

○滝さゆり¹⁾ 川崎澄子¹⁾ 山崎優美¹⁾ 鈴木律子¹⁾

寺島由美子¹⁾ 田中京子¹⁾ 大花昇¹⁾ 金光敬二^{1), 2)}

《 一般演題口演発表 第6会場 》

【病理】 9:00～9:20 ◎座長 佐藤 陽子 技師 坪井病院

3 8 潰瘍穿孔をきたした Behcet 病の1例

いわき市立総合磐城共立病院 中央検査室¹⁾ 同 病理科²⁾

○山崎 一樹¹⁾ 森 菊夫¹⁾ 蛭田 道子¹⁾ 高橋 勝美¹⁾

小野 早苗¹⁾ 池田 藍¹⁾ 吉田 京子¹⁾ 浅野 重之²⁾

3 9 左副腎腫瘍と考えられた GIST の一例

(財)ときわ会 常磐病院 病理室

○益子 真由美

- 4 0 気管支鏡検査で得られた多形癌の一例
労働者健康福祉機構 福島労災病院
○車田眞澄(CT) 阿部恵美子(CT) 白土秀宗(CT)
山縣俊介(MD) 箱崎半道(MD)
- 4 1 当院における術中センチネルリンパ節細胞診の取り組み
社団医療法人養生会かしま病院臨床検査科病理細胞診
○大平敦子 増田恭子 渡邊小百合 野木典久 金子隆子
- 4 2 原発巣を推定し得た転移性卵巣癌の1例
いわき市立総合磐城共立病院 中央検査室¹⁾ 同 病理科²⁾
○高橋勝美¹⁾ 蛭田道子¹⁾ 森 菊夫¹⁾ 山崎一樹¹⁾
小野早苗¹⁾ 池田 藍¹⁾ 吉田京子¹⁾ 浅野重之²⁾
- 4 3 顎下腺原発高悪性度粘表皮癌の1例
竹田総合病院 病理診断科¹⁾ 臨床検査科²⁾ 同耳鼻咽喉科³⁾
○二瓶憲俊¹⁾ 小滝昇¹⁾ 山田真梨子¹⁾ 甲賀洋光¹⁾ 佐藤欽一¹⁾
宮森力夫¹⁾ 遠藤枝利子¹⁾ 山口佳子¹⁾ 富永邦彦²⁾ 小林謙也³⁾

福島県臨床衛生検査技師会 福島医学検査学会 開催地・学会長一覧

回数	年次	開催地	学会長名
第1回	昭和44年	会津若松市	落合玄一
第2回	昭和45年	福島市	阿部清佐
第3回	昭和46年	いわき市	阿部清佐
第4回	昭和47年	郡山市	鈴木勝男
第5回	昭和48年	福島市	鈴木勝男
第6回	昭和49年	郡山市	鈴木勝男
第7回	昭和50年	福島市	鈴木勝男
第8回	昭和51年	会津若松市	斎藤功
第9回	昭和52年	会津若松市	斎藤功
第10回	昭和53年	いわき市	斎藤功
第11回	昭和54年	郡山市	佐藤操
第12回	昭和55年	福島市	佐藤操
第13回	昭和56年	会津若松市	遠藤庄蔵
第14回	昭和57年	いわき市	植頭義之
第15回	昭和58年	郡山市	飯野正通
第16回	昭和59年	福島市	安永吉男
第17回	昭和60年	会津若松市	井上馨一
第18回	昭和61年	いわき市	山崎美一
第19回	昭和62年	郡山市	高橋俊一
第20回	昭和63年	福島市	高妻正男
第21回	平成元年	会津若松市	室井勲
第22回	平成2年	原町市	酒井克彦
第23回	平成3年	白河市	面川宇吉
第24回	平成4年	いわき市	西村陽司
第25回	平成5年	福島市	本多信治
第26回	平成6年	会津若松市	今井宗治
第27回	平成7年	原町市	酒井克彦
第28回	平成8年	郡山市	渡辺雅子
第29回	平成9年	いわき市	山内郁子
第30回	平成10年	福島市	中村郁夫
第31回	平成11年	会津若松市	青木富美男
第32回	平成12年	原町市	小林正一
第33回	平成13年	郡山市	安藤政喜
第34回	平成14年	いわき市	金子隆子
第35回	平成15年	福島市	大花昇
第36回	平成16年	会津若松市	矢澤正隆
第37回	平成17年	小高町	小林正一
第38回	平成18年	小郡市	柳沼滋
第39回	平成19年	いわき市	山口順市
第40回	平成20年	福島市	藤野高志
第41回	平成21年	会津若松市	斎藤弘美
第42回	平成22年	南相馬市	武花利美
第43回	平成23年	福島市	増子之和
第44回	平成24年	いわき市	柴田昭浩